技術情報シート

1. 技術の名称	廃棄物の乾燥・リサイクルシステム
2. 技術の内容	生ゴミや食品残渣・パルプ汚泥などを飼料や肥料へリサイクル
3. 技術の概要	
技術の目的・用途、技術の特長、実績、価格	【技術の目的・用途】 食品工場、その他製物及び汚泥等を、乾燥機内粉砕と乾燥を行い、肥料・飼料などの有用な原料・資源にリサイクル。 【技術の特長】 食品廃棄物や汚泥などを乾燥機内で粉砕と乾燥を同時に行い、短時間で効率よく減容し、肥料や飼料などの有用な資源にリサイクルする。従来技術では、乾燥が難しいうどん、ポテト、米飯が混在するもの、油分の多い食品残渣も肥飼料化できる。また、コンパクト、低コスト、安全でニーズに応じてカスタマイズが可能。製造工場、ホテル、建設業界など様々な場所で発生する食品廃棄 【実績】200 台以上の導入実績 【価格又はその問い合わせ先】 株式会社 共立 環境事業部 homepage: www.kyo-ri-tsu.com
4. 技術の分類	
① 用途分類	産業系廃棄物処理、リサイクル
②対象廃棄物	食品・生ごみ、廃タイヤ、医療系廃棄物、その他
③提供役務	機械・機器販売、技術提携・供与、コンサルティング
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	世界各国(ASEAN 諸国・ヨーロッパ・アフリカなど)
6. 検索キーワード	生ごみ 食品残渣 飼料化 肥料化 粉砕 リサイクル 再資源化
7. 問合先窓口・担当者	株式会社 共立 環境事業部 www.kyo-ri-tsu.com 担当 中井・藤原